

《第3章》 地方創生加速化交付金事業及び地方創生推進交付金事業の検証報告

1. 地方創生加速化交付金事業

(1)事業名 : 輝こう“北空知の観光”活性化プロジェクト ～ニューツーリズムによる観光まちづくりの推進～

(2)事業概要

(目的)
北空知1市4町が連携し、旭川空港利用の訪日外国人旅行者をターゲットとしたインバウンド観光の取り組みを進めるとともに、北空知の観光知名度の向上を図る。

(内容)
・広域観光の主体となる組織「北空知観光ネットワーク」を立ち上げ、総合インフォメーション窓口設置及びホームページ開設を行い組織の拠点を整備する。
・JTBIによるマーケティング調査を行い北空知観光活性化プログラムを策定する。

(3)本事業における重要業績評価指標(KPI)と評価

指標値(KPI)	目標値年月	平成28年度における実績	事業の評価	今後の方針
北空知圏域で外国人旅行者約5000人	平成29年3月	・JR深川駅構内に総合窓口を設置 ・ホームページ開設	総合戦略の基本目標及びKPI達成に有効であった。	計画通り事業を継続する。
北空知圏域で旭川空港国際線利用者の8%～10%(15,600人～19,500人)の誘客	平成32年3月	・JTBIによるマーケティング調査を行い北空知観光活性化プログラムを策定		

2. 地方創生推進交付金事業

(1)事業名 : 学校給食等における地場産農産物及び加工品の利活用推進、さらに販路拡大、事業化、ブランド化事業

(2)事業概要

(目的)
平成27年度に設立した北空知圏地場産農産物利用推進協議会が中心となり学校給食における地場産の農産物活用の拡大、地場産農産物とその加工品のブランド化及び消費拡大を図る。

(内容)
秩父別町は、構成団体として、北空知圏地場産農産物利用推進協議会に参加するとともに、農業団体及び地域事業者と協力して、地場産農産物による加工品開発、販売促進・ブランド化のための取り組みを行う。

(3)本事業における重要業績評価指標(KPI)と評価

指標値(KPI)	目標値年月	平成28年度における実績	事業の評価	今後の方針
①学校給食等における地場産農産物及び加工品の利用率 30% ②加工品開発品目数 0品	平成29年3月	・加工品試作(3品)及び試食会 ・食育映画上映	総合戦略の基本目標及びKPI達成に有効であった。	計画通り事業を継続する。
①学校給食等における地場産農産物及び加工品の利用率 50% ②加工品開発品目数 4品	平成33年3月	・給食への利用を目的とする農産物生産、加工品開発に対する支援制度実施		